



HUB - IBARAKI ART PROJECT 2025 始動

新たな展開を迎える HUB-IBARAKI ART PROJECT は、2025 年度も引き続きディレクター内田千恵のもと、地域に根ざしたアートプロジェクトに取り組んでいきます。

本年度は、HUB としての役割により一層フォーカスし、これまで以上に充実した多様なプログラムの展開に努めてまいります。

HUB-IBARAKI ART PROJECT

HUB-IBARAKI ART PROJECT 2025 尾角典子さんに決定しました

2025 年度の HUB-IBARAKI ART PROJECT では、ロンドンと京都を拠点に活動するアーティスト尾角典子さんを迎えます。

尾角さんは、アニメーション、インスタレーション、VR など多様なメディアを駆使し、神話的物語や哲学、量子力学、情報熱力学といったテーマを学問領域を横断的に探求してきました。コラージュという手法を長年用いてきた彼女ならではの多面的な視点を活かし、茨木市の土地、自然や文化のリサーチの基盤に、全く新しい視点からのアプローチを試みます。

加えて今年度は、AI やテクノロジーを取り入れた表現にも挑戦し、昨年度とは異なる展開を生み出していきます。

今年度のリサーチが 4 月から始まりました。進捗やイベント情報は随時お知らせいたしますので、ぜひご注目ください。

ディレクター 内田千恵

尾角 典子 Noriko Okaku



Photographer : Mika Takahira

ロンドンと京都を拠点に活動。世界を構成する法則や超越的な力に関心を持ち、哲学、宗教学、量子力学、情報熱力学といった理論体系に、神話、伝説、オカルトといった民間伝承を等しく織り交ぜる。「コラージュ」を中心的な方法論とし、アニメーションを軸に、オーディオビジュアルパフォーマンス、インスタレーション、日常的なプロダクトなどを展開。VR や AI といった現代テクノロジーも複合的に取り入れながら、解釈の揺らぎや意味のずれを通じて、多面的に視点を拡張する表現活動を展開している。

主な展示やパフォーマンスに「# 拡散展」十和田市現代美術館 space、2024)、「THAT LONG MOONLESS CHASE / その長い月のない追跡」(金沢 21 世紀美術館 & 21+、2023)、「VOCA 展 2019 (上野の森美術館、東京)」「TheInterpreter」(QUAD Gallery、イギリス、2015) など。

1979 年 京都生まれ

2005 年 ロイヤル・カレッジ・オブ・アート、アニメーション修士号
2003 年 チェルシー・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザイン、
ファインアート・メディア学士号

バトンタッチトーク

日時:2025 年 4 月 29 日 (祝・火) 14:00 - 15:30

2024 年度の招聘作家・井上唯さんと、2025 年度の招聘作家尾角典子さんによるトークイベントを開催いたします。先日行われた「とんど焼き：土に還す営み」の際の映像を上映し、2024 年度の活動を振り返ります。さらに、2025 年度の作家紹介＆新たなプロジェクトの展望についてもお話しいたします。

ゲスト：井上唯 (HUB-IBARAKI ART PROJECT2024 アーティスト)
尾角典子 (HUB-IBARAKI ART PROJECT2025 アーティスト)
進行：内田千恵 (HUB-IBARAKI ART PROJECT ディレクター)

会場：茨木市民総合センター (クリエイトセンター) 1 階 喫茶・食堂
〒567-0888 大阪府茨木市駅前 4 丁目 6 - 1 6
アクセス：JR 茨木駅から東へ徒歩 10 分、阪急茨木市駅から西へ徒歩 12 分
参加費：無料 (右記の QR コードよりお申し込みください)



2024 年度事業「とんど焼きの様子」



トーク申し込みフォーム

HUB-IBARAKI ART PROJECT について

茨木市の文化芸術振興事業として 2013 年に始動した「HUB-IBARAKI ART PROJECT」は、茨木市に暮らす人々が、現代アート作品・アーティストとの交流を通して、アートの本質的な魅力である「表現の豊かさ／美しさ」「探求心」に触れ、その体験をそれぞれの日常の中へ還元していくことをめざしたアートプロジェクトです。

2023 年度、茨木市から茨木市文化振興財団に移管され、体制をリニューアルした本事業では、プロジェクトタイトルに含まれる「HUB」の意味 / 役割についても問い直し、新しい表現・活動が生み出される創造活動拠点の形成を射程に入れて事業展開していくことを 23 年度以降の課題の一つとしています。現代アートを軸として、異なる領域とのネットワークや市民との多様な関わりをつくっていくこと、まだ価値の定まっていない未知なる表現活動の実験の場を創出することで「未来につながる『文化のまち』いばらき」(茨木市の文化振興ビジョン(第 2 期))を共創していくことをめざします。

2024 年度から「HUB-IBARAKI ART PROJECT」では、ディレクター内田千恵のキュレーションによって 1 名(組)のアーティストを招聘し、先駆的なアートのプロジェクトに取り組みます。

主催 | 公益財団法人茨木市文化振興財団

アドバイザー | 雨森 信 (2023-)

ディレクター | 内田千恵 (2023-)

< お問い合わせ >

公益財団法人 茨木市文化振興財団



HUB-IBARAKI ART PROJECT

567-0088 大阪府茨木市駅前四丁目 6 番 16 号

茨木市市民総合センター (クリエイトセンター) 1 階 文化事業係

TEL : 072-625-3055 (10:00~17:00)

E-mail : info@hub-ibaraki-art.com

FB : @HUBIBARAKIARTPROJECT X : @HubIbaraki Instagram : @hubibaraki_art